

新型コロナウイルス感染症への対応状況について

1 区内感染者数の推移について

3月1日現在の累計区内感染者数は35,434人（東京都発表）

そのうち、自宅療養中は2,527人、入院中は383人、宿泊療養中は125人、既に退院（療養期間経過を含む）された方は32,293人、死亡された方は106人

2 第6波への対応

（1）医療提供体制の強化

- ①病床確保や往診・オンライン診療などを行う医療機関に対する区独自補助の拡充
- ②区と関係機関による感染症対応のためのウェブ会議を毎週開催し、連携体制を強化

（2）自宅療養者への支援充実

- ①自宅療養者専用の電話窓口の設置
- ②患者との連絡用ツール（「My HER-SYS」等）の積極的な活用
- ③助産師による健康観察等、妊産婦への支援を強化

（3）保健所体制の強化

- ①感染者数のフェーズに応じた全庁的な応援体制を構築
- ②電話相談、健康観察等を行う委託職員を大幅に増員
- ③電子タブレットを用いた効率的な健康観察を実施

3 職員体制

3月3日現在職員数 120人

【内訳】

保健所長・保健予防課長：医師2人

感染症対策係：事務8人、保健師11人、医師1人

他課応援：事務27人、保健師22人

他部応援：事務13人、保健師3人

非常勤職員：医師1人

会計年度任用職員：看護師3人、助産師1人、事務5人

東京都派遣職員：事務6人

業務委託：コールセンター 13人（受電8、架電5）

患者搬送 2人（運転手1人、看護師1人）

その他：民間救急車両2台（運転手兼患者搬送2名）

<参考>

	直近1週間感染者 平均人数	人員体制	移行時期 <参考>
フェーズ1	1～20人	52名体制	———
フェーズ2a	21～50人	56名体制	1/9
フェーズ2b	51～80人	68名体制	1/12
フェーズ2c	81～100人	80名体制	1/13
フェーズ2d	101～150人	96名体制	1/14
フェーズ3	151～200人	112名体制	1/16
フェーズ4	201人～	120名体制	1/18

4 区民等からの相談状況

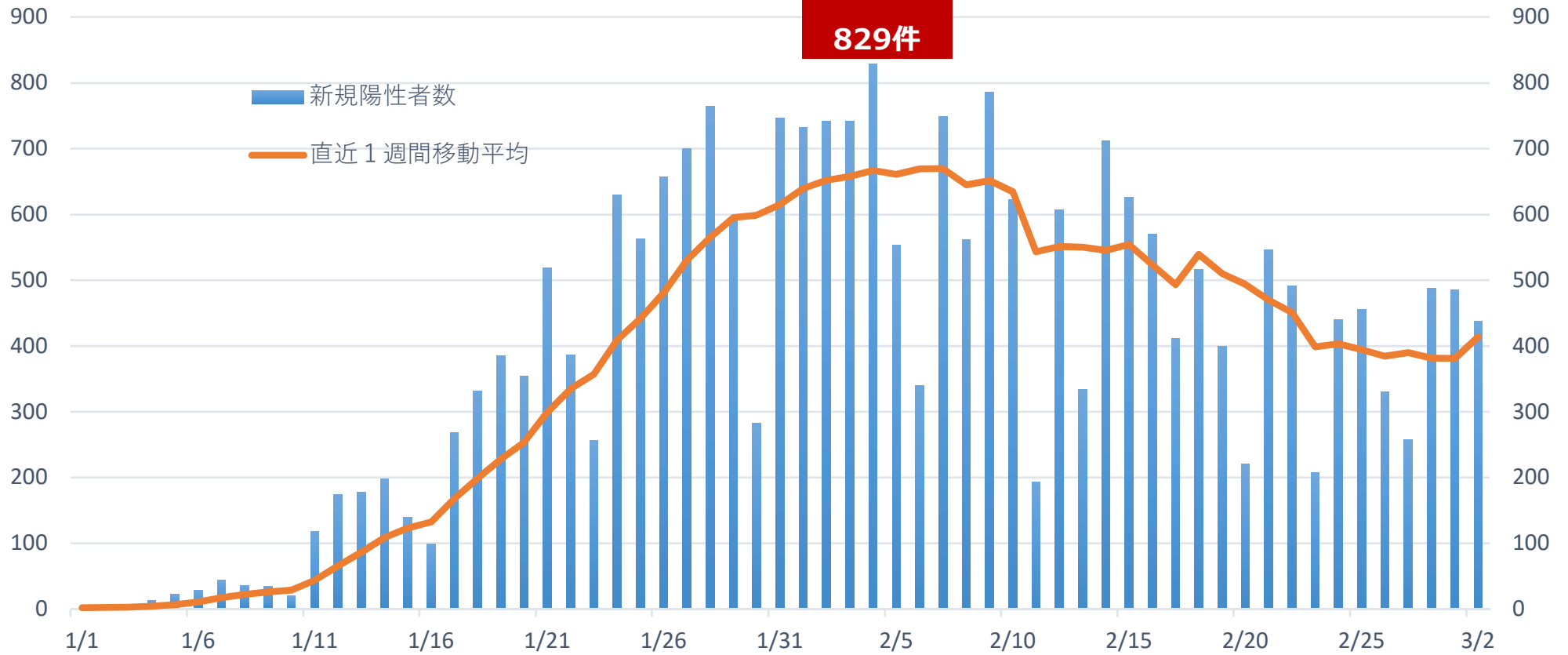
3月2日現在の累計相談件数は69,420件

【主な相談内容（2月相談実績）】

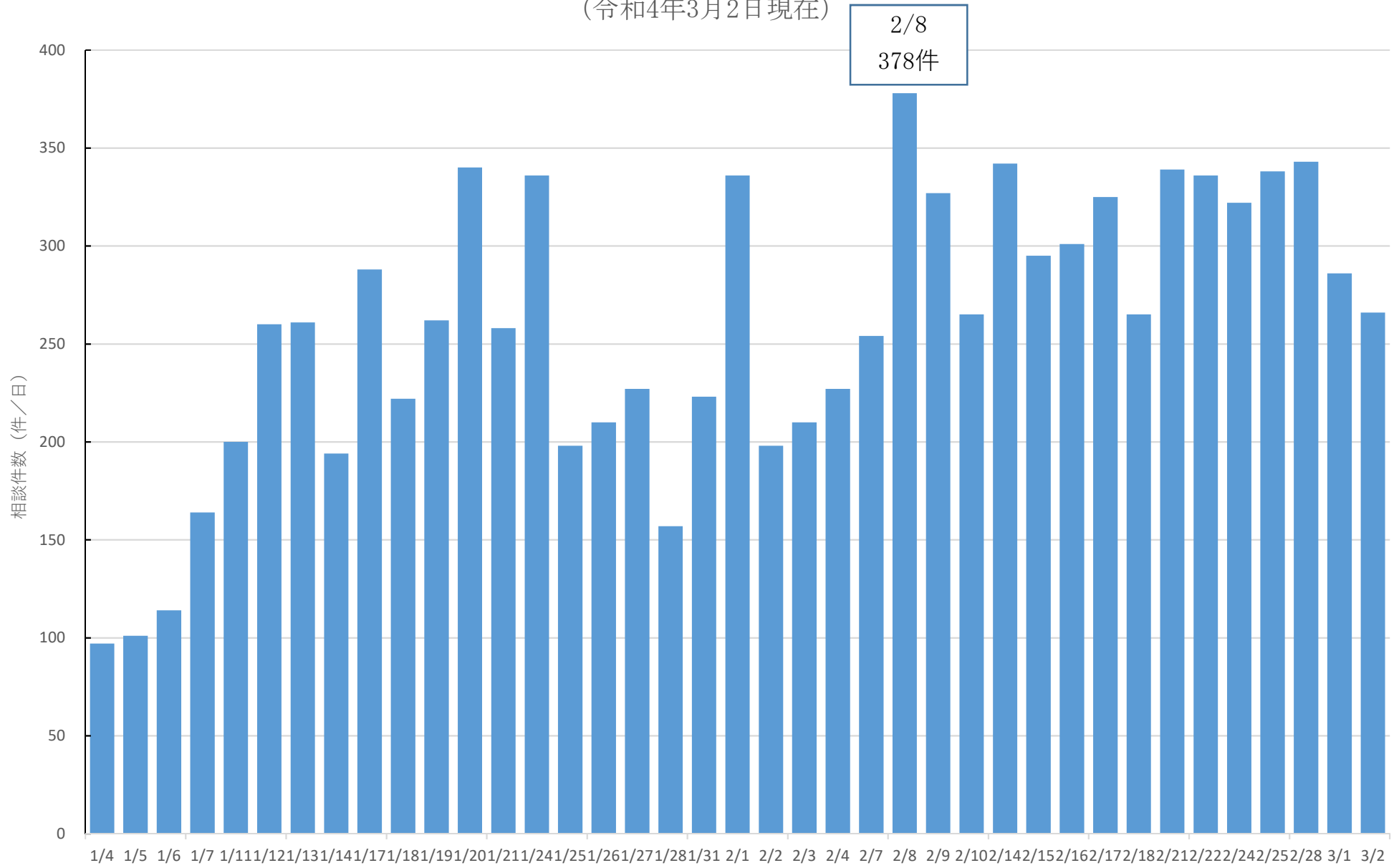
- ・健康不安についての相談、検査方法と医療機関の照会（区民）
- ・自宅療養証明書に係る照会・相談（区民）
- ・従業員が濃厚接触者になった場合の対応照会（企業）

直近 1 週間移動平均 (1/1~3/2)

2/4
829件



新型コロナウイルス感染症に関する問い合わせ（相談センター対応）
（令和4年3月2日現在）

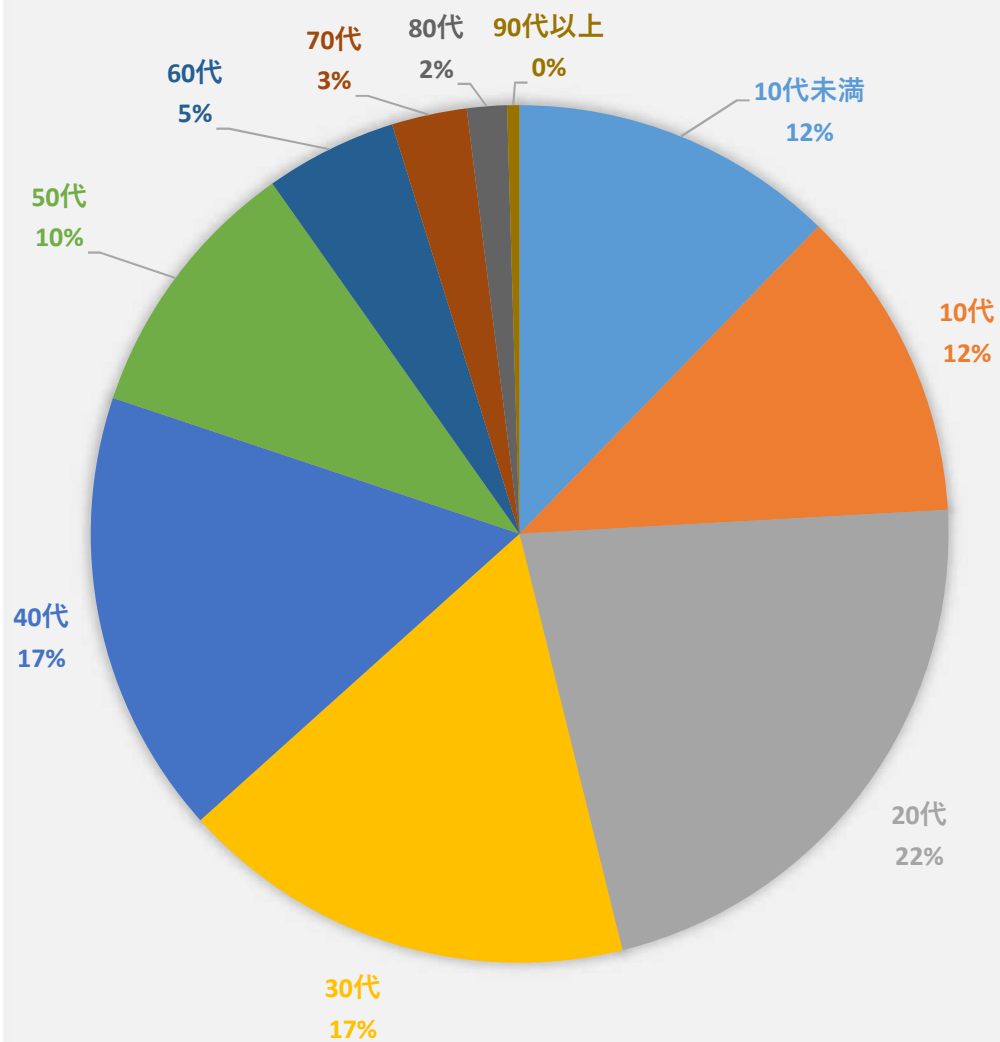


新型コロナウイルス感染症

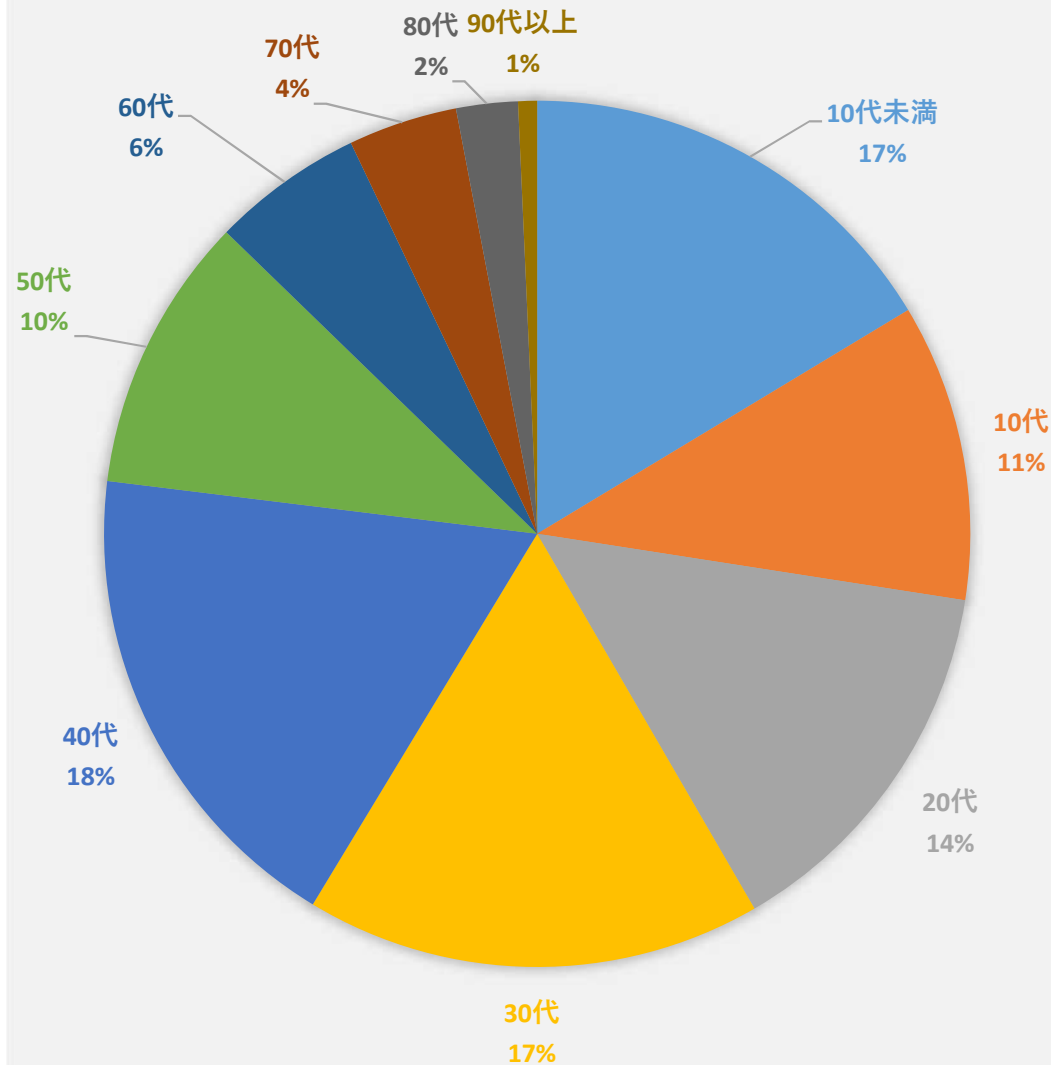
年代別発生割合

※3月1日現在

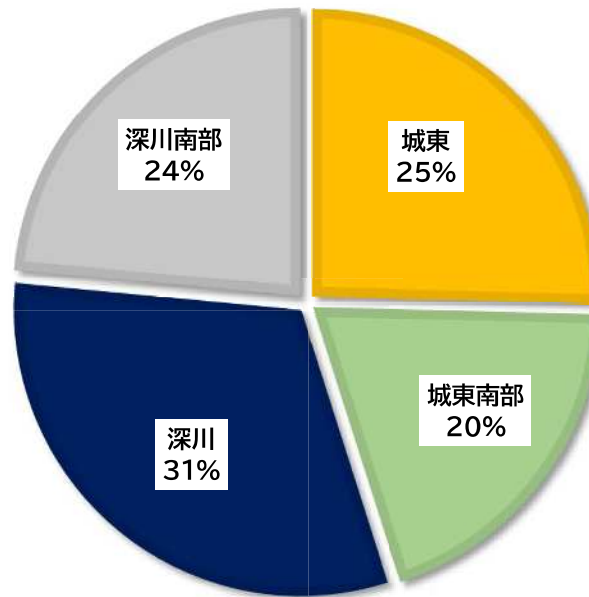
1月



2月



新型コロナウイルス感染症 患者
(令和4年3月1日現在)



【保健相談所管轄地区】

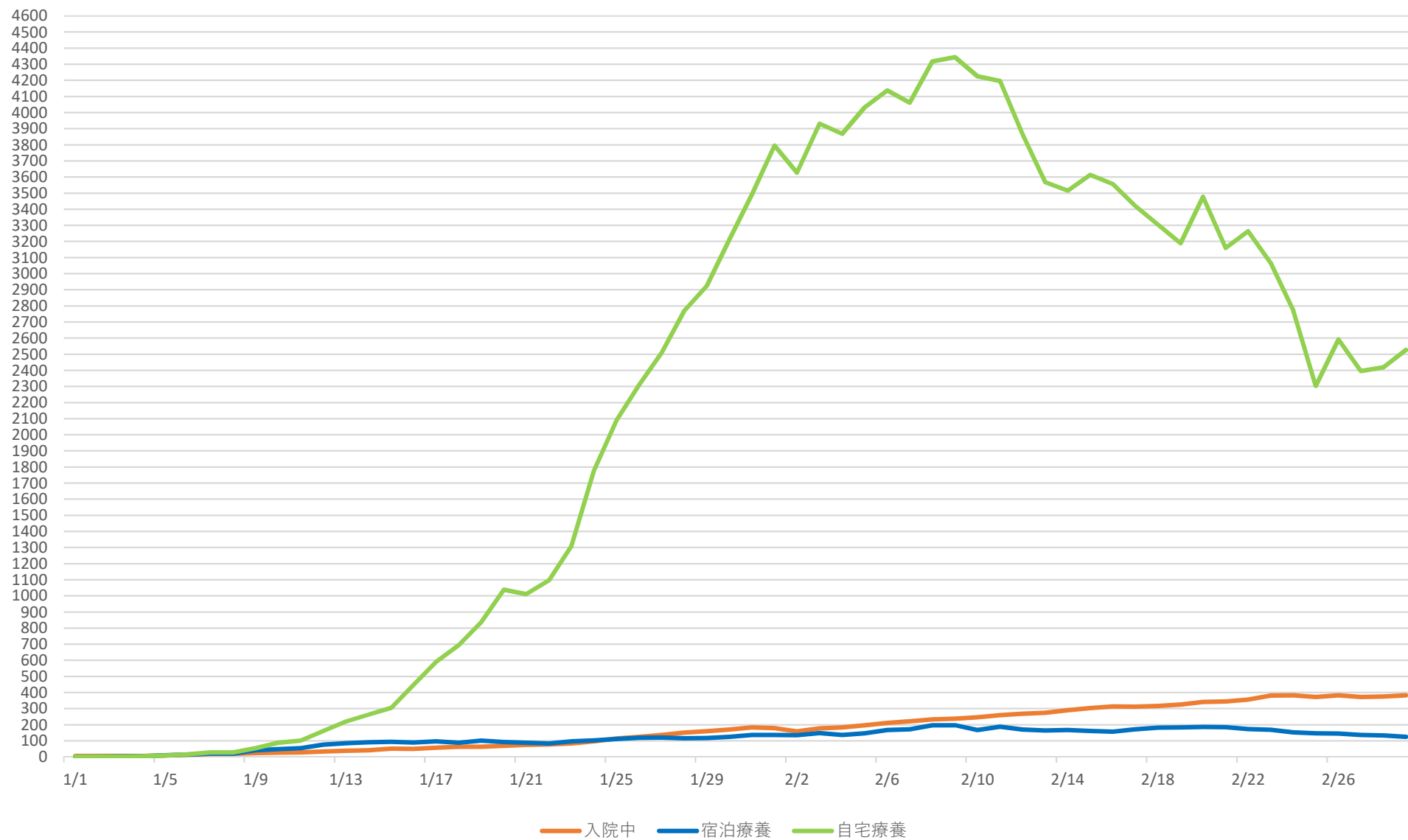
城東保健相談所 : 亀戸、大島、東砂1～3丁目

深川保健相談所 : 清澄、常盤、新大橋、森下、平野、三好、白河、高橋、佐賀、永代、福住、深川、冬木、門前仲町、富岡、牡丹、古石場、越中島、千石、石島、千田、海辺、扇橋、猿江、住吉、毛利、木場、東陽

深川南部保健相談所: 塩浜、枝川、豊洲、東雲、有明、辰巳、潮見、青海、海の森

城東南部保健相談所: 北砂、東砂4～8丁目、南砂、新砂、新木場、夢の島、若洲

療養状況別推移 (令和4年3月1日現在)



療養状況別推移（令和4年3月1日現在）

